



11月は『人材開発促進月間』です！！

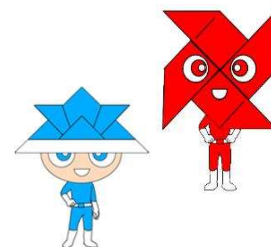
-人材開発に取り組む事業主を支援します-

厚生労働省では、11月を「人材開発促進月間」と定め、11月10日を「技能の日」として、国及び都道府県において人材開発行政に係る諸行事の開催や広報活動を通じて、職業能力の開発・向上の促進及び技能振興機運の醸成を推進しています。

また、人材育成に取り組む事業主の皆様を支援するために、さまざまな支援策を用意しておりますので、従業員のキャリアアップを図る際には、ぜひご活用ください。

行事・催し・トピックス

- ・卓越した技能者（現代の名工）の厚生労働大臣表彰式
11月9日（月）
- ・第76回 愛知県職業能力開発促進大会
11月13日（金） 場所：刈谷市総合文化センター
- ・令和8年度 職業能力開発関係厚生労働大臣表彰及び職業訓練教材コンクールの入賞者に対する表彰
11月19日（木）
- ・あなたのリスキリングアクション キックオフフォーラム2026
11月26日（木） 場所：九段会館テラス（オンラインとのハイブリット方式）
- ・PTUフォーラム2026 第34回 職業能力開発研究発表講演会
11月27日（金）～11月28日（土） 場所：職業能力開発総合大学校
- ・第64回 技能五輪全国大会
12月4日（金）～12月7日（月） 場所：愛知県国際展示場 ほか
- ・第46回 全国アビリンピック
12月4日（金）～12月6日（日） 場所：愛知県国際展示場



「2028年 技能五輪国際大会」が日本・愛知県で開催されます！

愛知県では、青年技術者による技能競技大会である技能五輪の取組に力を入れており、2027年まで5年連続で全国大会を愛知で開催することが決定しています。

[技能五輪国際大会に関する情報はこちら⇒](#)



人材の確保と育成には職業訓練



希望する仕事に就くためや業務上必要な職業スキルや知識などを身につけ、離職者や在職者がスキルアップできるよう、人材開発支援策として、愛知労働局が中心となり、国や愛知県の訓練機関が実施する職業訓練を『ハロートレーニング』といいます。

<実施機関> 国：ポリテクセンター中部、ポリテクセンター名古屋港
 愛知県：名古屋高等技術専門学校、三河高等技術専門学校、三河高等技術専門学校東三河校、
 愛知障害者職業能力開発校



ハロートレーニングの活用の概略

ハロートレーニングは、働こうとする方、働いている方が対象

離職者向け職業訓練

職業訓練施設が施設内で実施する職業訓練
 職業訓練施設が教育機関等へ委託する職業訓練

受講者数は約9万人
令和6年度の全国の公共職業訓練（離職者訓練）の受講者数

職業訓練修了者を採用

⇒ 人材確保



職業訓練の修了コース
情報はここから

在職者向け職業訓練

職業訓練施設が在職者向けに実施する職業訓練
 機械系、電気・電子系、情報・通信系、居住系など
 ニーズに合わせて実施

受講者数は約11万人
令和6年度の全国の公共職業訓練（在職者訓練）の受講者数

在職者訓練により
従業員のスキルアップ

⇒ 人材育成



ポリテクセンター
訓練メニュー



愛知県
訓練メニュー

新たな人材確保や社内の人材育成に **ハロートレーニング** を上手に活用！！



人材開発支援施策等のご案内



人材開発支援策のご案内

事業主・事業主団体の方へ

令和8年10月
改訂版

人材開発に取り組む事業主を支援します！
「人材開発支援策」のご案内

厚生労働省では、人材開発に取り組む事業主・事業主団体の皆さまを支援するため、さまざまな支援策を用意しています。従業員のキャリアアップを図る際は、ぜひご活用ください。

従業員の スキル向上 を図りたい	全般的な 相談	→	生産性向上人材育成支援センター 在職者訓練（ハローレーニング） 生産性向上支援訓練 テクノインストラクターの派遣など	P.2
	社外施設 での訓練	→	都道府県が実施する訓練 認定職業訓練（ハローレーニング） 在職者訓練（ハローレーニング）	P.2-3
	講師派遣	→	ものづくりマスターなど	P.3
		→	職業能力検定認定制度	P.4
従業員の キャリア形成 を促したい	会社で 基盤を整備	→	職業能力評価基準	P.4
		→	キャリア形成・リスクリング推進事業 キャリアコンサルティング セルフキャリアアップ ジョブカード	P.5
	従業員 自ら活用	→	教育訓練給付金 教育訓練休職給付金	P.6
	会社の将来を担う若者を 採用・育成したい	→	ユースエール認定制度	P.7
	助成金を活用して 人材開発に取り組みたい	→	人材開発支援助成金	P.8

厚生労働省 都道府県労働局・ハローワーク



生産性向上支援訓練

生産性向上人材育成支援センターでは、 中小企業等におけるDX人材の育成 を支援しています！

現在、社会環境・ビジネス環境の変化に対応べく、企業・組織を中心に社会全体のDX（デジタルトランスフォーメーション）が進んでいます。これに対応するためには、年代・職種を問わず、働き手一人ひとりがDXに参画し、デジタル技術を活用したプロセスの改善や、デジタルを活用しやすい組織づくりに取り組むことが重要となります。

生産性向上人材育成支援センターでは、生産性向上支援訓練カリキュラムモデルの中から「DX対応コース」を設定し、中小企業・事業主団体等の「DX人材の育成」を支援しています。

DX対応コースの概要

生産性向上支援訓練カリキュラムモデルの中から、訓練目的・分野による分類とは別に、DX推進に向けたスタートコース、ネットワーク・セキュリティに関するコース、デジタル化と新しい生活様式の課題への対応コース、業務プロセスの課題への対応コース、ビジネスモデルの課題への対応コース

また、DXに向けた3つの課題を設定し、それぞれの課題解決に対応したコースを設定、分類しています。

DX推進に向けたスタートコース

DXの推進に必要な知識や導入事例を知りたい
⇒【バックオフィス分野】DXの推進

ネットワーク・セキュリティに関するコース
社内ネットワークのセキュリティ対策を高めたい
⇒【生産・セキュリティ分野】脅威情報とセキュリティ対策

デジタル化と新しい生活様式の課題への対応コース
自社業務に適切なITツールを導入したい
⇒【バックオフィス分野】ITツールを活用した業務改善

業務プロセスの課題への対応コース
システム化に伴うコストの考え方を学びたい
⇒【バックオフィス分野】失敗しない社内システム導入

ビジネスモデルの課題への対応コース
IoTによるビジネス環境の変化や動向を知りたい
⇒【生産・セキュリティ分野】IoTを高度化しビジネスモデル

受講対象者
事業主の指示を受けた在職者の方
○訓練日数・時間
おおむね1～5日
（4～20時間）
○受講料（1人あたり・税込）
2,200円～6,600円
○訓練会場
自社会議室等を訓練会場とすることが可能です（講師を派遣します）

3つの課題

DX推進に向けたスタートコース

ネットワーク・セキュリティに関するコース

デジタル化と新しい生活様式の課題への対応コース

業務プロセスの課題への対応コース

ビジネスモデルの課題への対応コース

訓練受講までの流れ

課題や方針の整理 センター担当者が企業を訪問し、人材育成に関する課題や方針を整理します。

訓練コースのコーディネート 相談内容を踏まえて、課題やニーズに応じた訓練コースを提案します。

訓練受講 所定の期日までに受講料の支払い等の手続を行い、訓練を受講します。

※相談内容によっては、少人数からでも受講できるオープンコースのご利用を提案する場合があります。

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

JEED ポリテクセンター中部 生産性向上人材育成

〒460-0003 名古屋市中区錦1-10-1 M1階 名古屋駅前4階

TEL: 052-221-8754 URL: <https://www.3jeed.go.jp/aichi/poly/biz/sek>



助成金・職業訓練を活用した人材育成を検討している企業様

デジタル人材育成支援制度

参加費無料

説明会＆相談会

人材開発支援助成金や職業訓練など、人材育成に活用できる「国の支援制度」をご紹介します！

内容

- ・従業員向けのリスキリング支援（ジョブ・カード活用・セルフキャリアドック・キャリアコンサルティング）
- ・人材育成のためのカリキュラム支援
- ・生産性向上支援訓練の活用・在職者訓練の活用
- ・人材育成のための経費（研修費用・賃金等）支援
- ・人材開発支援助成金の活用
- ・個別相談

対象者

社内でDX人材を育成したい企業の方
研修やリスキリングを検討している人事・教育担当者
助成金を活用して人材育成を進めたい企業の方など

申込方法

事前予約制

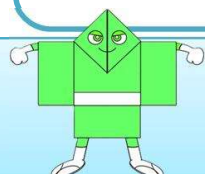
※満席になり次第終了。お早めにお申込ください。

ハローワークの管轄エリアに関わらずお申し込みいただけます。

講師

愛知キャリア形成・リスキリング支援センター
ポリテクセンター中部
愛知労働局 訓練課

お申込・詳細はこちら



厚生労働省・愛知労働局・ハローワーク

職業安定部訓練課 電話052-688-5755

